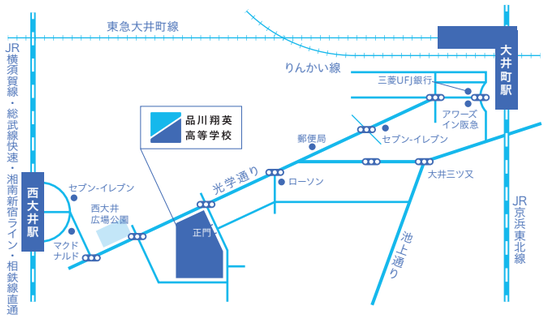
ACCESS　アクセス



■西大井駅より徒歩６分
JR横須賀線・JR総武線快速
JR湘南新宿ライン・相鉄線直通

■大井町駅より徒歩12分
JR京浜東北線・東急大井町線
りんかい線

品川翔英高等学校
公式 LINE

品川翔英高等学校
Shinagawa Shouei High School

〒140-0015　東京都品川区西大井1-6-13
Tel　03-3774-1154　（募集対策室直通）
URL　https://shinagawa-shouei.ac.jp/

品川から、世界へ、未来へ、英知が飛翔する。

校訓「自主・創造・貢献」のもと共学化し、中高一貫校としてスタートしてから４年。
品川翔英高等学校は、Ｉ期生が高等部を卒業し、さらなる成長の段階に入りました。
未来の予測が困難な社会・世界で必要な力は、やるべきことを見つけ、
それを達成するために学び続け、実践する力だと考えます。
品川翔英高等学校では、校内や外部のさまざまな人との協働的な学びや、
学び方を自分でデザイン、実行し、さらに改善していくという学び方を実践しています。
高校３年間で自主的・創造的な力を身につけ、人々や社会に貢献し、
世界で活躍できる人を育てていきたいと考えています。

2023年は創立90周年です

品川の地には世界的な企業が多く集まっており、港や空港にも近く、世界と直接つながっているところです。「品川翔英」の校名は、「品川から世界へ、未来へ、英知が飛翔する」という意味を込めて名づけられました。優れた知識を持ち、それを生かして飛び立っていくというイメージは、まさにこれから本校で学ぶ生徒たちの将来の姿を表しています。
私は、学校は勉強をするだけの場所ではないと思っています。部活動や行事、委員会など、勉強以外の活動もすべて含めて学ぶことにより、社会に出てから役に立つ力をこの学校で身につけてほしい。校訓である「自主・創造・貢献」からもわかるように、これからの社会に必要なのは「自ら行動し、今までにないものを創りだし、世界と人類に貢献していく」人です。生徒たちの将来の幸せを考え、私たちは全力でサポートをいたします。
楽しい学校生活は、生徒と学校が双方で作るものです。助け合い、認め合い、良い関係を築いていきたいですね。皆さんの未来は無限に広がっています。可能性も無限です。これから先の世界を生きていく皆さんが幸せであるように、夢に向かって一緒に学んでいきましょう。

学校法人小野学園理事長　小野 時英

PHILOSOPHY 校訓

3つの校訓のもと「学び続けるLEARNER」を育成します

自主
自主的に未来を切り拓く力

創造
新たな価値を創造する英知

貢献
未来へ飛翔し貢献する心

学び続けるLEARNERの育成

「学び続けるLEARNER」とは。　あらゆることを自分ごととして捉え、自分を律しながら、そして愉しみながら行動できる人のことです。同時に、他人の意見に耳を傾け、他人と協働しながら、批判的な思考力を持って新たな価値を創り出し、社会に貢献するよう尽力できる人のことです。「LEARNER」として、身につけてほしい7つの素養を「品川翔英GP*7」と呼び、卒業までに習得できるよう支援します。（*GP＝Graduation Policy）

VISION 教育方針

GRADUATION POLICY

品川翔英GP7
（卒業時に身につけてほしい力）

①愉しむ力　②主体性　③自律性　④協働性
⑤批判的思考力　⑥創造力　⑦貢献する力

CURRICULUM POLICY

本校では「学び続けるLEARNER」を育成するために、「自己調整学習」を実践します。
基礎・基本となるコアカリキュラムに加え、学習者の関心・意欲に応じた多様なカリキュラムが選択できるような教育課程を編成することで学力を向上させるだけではなく、社会と直接つながれるような教育活動を実践し将来へと視野を広げます。

ADMISSION POLICY

本校が目指す教育方針を理解し、高い志を持って行動しようとする以下のような生徒の入学を求めます。
○ 何事も主体的に行動し、社会に貢献しようとする生徒
○ 将来の自己実現に向けて、高い目標を掲げて学業に真摯に取り組むことができる生徒
○ 品川翔英の生徒として誇りを持ち、規範意識の高い生徒
○ 多様な価値観を受け入れる心を持ち、フレキシブルな社会に対応できる生徒

COURSE　コース・進路指導

進路希望に沿ったコースを選び、学びます。
高校２年からは、自分の興味・関心や受験に必要な講座を自由に選択できる
“ADVANCED SEMINAR”を全コースで採用しています。

難関進学コース

自ら課題設定をして深い学びに取り組むことで、進路実現につながるコースです。
国公立大学や難関私立大学、医学・薬学部などへの進学を目指します。

国際教養コース

国際的な舞台で活躍できる資質・能力を育成するコースです。
英語の授業はネイティブ教員が受け持ち、オールイングリッシュで行います。
海外大学、国際系・外国語系の学部学科などを目指します。

特別進学コース

一人ひとりの興味・関心を大切に伸ばし、文系・理系を問わず個性に合った
大学進学をサポートするコースです。
国内外の難関大学の多様な学部・学科を目指します。

総合進学コース

一人ひとりの興味・関心を大切に伸ばし、文系・理系を問わず個性に合った
大学進学をサポートするコースです。
国内外の大学の多様な学部・学科を目指します。

放課後支援の考え方

放課後の過ごし方についても
さまざまな選択肢を用意し、
個別最適な学習が
できるようになっています。

ラーニングセンター

ラーニングセンター開室日は、大学生コーチが常駐しており、質問できる環境が整っています。生徒一人ひとりの学習状況や進路に合ったサポートを受けられます。
個人で集中して取り組む部屋と、集団で学習したり教え合ったりする部屋を用意しています。

自分の学びをデザインする

4年 ＞ 5年 ＞ 6年

ADVANCED SEMINAR

５年（高校２年）から始まる
「ADVANCED SEMINAR」は、
生徒が自分の興味・関心や進路に合った講座、
また受験に必要な講座を選んで受講できる
自由選択の授業です。

一人ひとりの興味・関心、進路進学に合わせた多様な自由選択授業を開講している「ADVANCED SEMINAR」。必修科目を最小限に抑え、自分に合った講座を選択受講できるので、自分に必要な学びをデザインすることができます。
また志望校を意識したSEMINARも多く設置しているため、教科ごとにレベルを変えたり、希望学部に合うSEMINARを受講したりすることで、受験勉強の効率化を図ることができます。ADVANCED SEMINAR、メンターweek、ラーニングセンターなどを活用することで、志望大学への進学が近づきます。

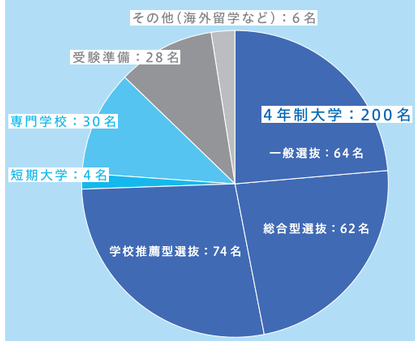
高校２年生　講座一覧（2023年度参考）

大学受験に向けた講座に加え、海外への意識、自己表現や教養を視野に入れた講座など、幅広く設けています。

共通テスト対策（国語・世界史・日本史・地理・化学基礎・生物基礎）		
文系数学Ⅱ・B	２科目の理科（化学・物理・生物）	ライティング（小論文）
英語（標準Ａ・標準Ｂ・発展）	英会話	韓国語
映像演出	プログラミング（Python）	

※カリキュラムは変更されることがあります。

■2023年３月卒業生進路
（高等学校１期生　268名）



■合格実績

〔国公立〕電気通信大学１・福井大学１
〔私立〕上智大学４・国際基督教大学（ICU）１・立命館大学１・
明治大学５・立教大学２・中央大学３・法政大学２・東京理科大学２
（以下、五十音順）　大妻女子大学４・学習院女子大学１・神奈川大学13・
神奈川工科大学５・関東学院大学３・北里大学６・共立女子大学７・
國學院大學７・国士舘大学７・駒澤大学２・芝浦工業大学２・昭和大学１・
昭和女子大学２・成蹊大学１・成城大学３・専修大学５・大東文化大学２・
帝京大学９・帝京科学大学14・東海大学５・東京医療保健大学５・
東京工科大学10・東京都市大学２・東京農業大学４・東邦大学２・
東洋大学３・獨協大学４・日本大学11・日本女子大学１・武蔵大学２・
武蔵野大学６・明治学院大学３・立正大学４　など

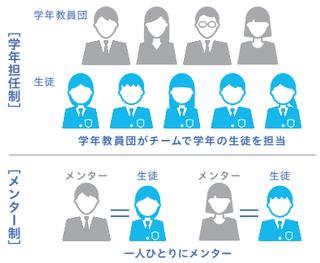
MENTOR　メンター制

品川翔英では担任教員を「メンター」と呼びます。
メンターは「生徒が自分で選ぶ」という仕組みです。

「メンター」+「学年担任」制

生徒の成長を支援する「メンター」は、一般的な学校での担任業務に加え、日々の学習や進路進学などについて、1年間を通じて個々の生徒と深く向き合います。「メンター」となる教員は、生徒自身が選ぶというところに特徴があります。

「学年担任」とは、メンター制を機能させるべく、クラスに関係なく学年全体の生徒を学年の教員団が受け持つ仕組みです。生徒は多くの教員と接するなかで、多様な価値観にふれることができます。



【メンターの決め方】　メンターは、生徒が選ぶ伴走者

1　教員が作成した自己紹介を見て、生徒は自分に合ったメンターを探します。
2　第１希望から第３希望までメンターの希望を提出します。
3　生徒の希望をもとにメンターが決まります。　※規定人数を超えた場合、抽選でメンターが決まることがあります。
4　半年後に、再度メンターを選びます。　※同じメンターの継続希望も出せます。

【メンターとのかかわり】

朝のHR：　登校したらメンターのもとに集まります。
日々のコミュニケーション：　学習手帳（フォーサイト）の提出と添削、学習計画の相談などに加え、定期的に面談を行います。
長期休暇中の講習：　メンターと相談しながら、生徒にとって最適な計画を立てて実行します。

高校１年生に聞きました。

Q1. 現在のメンターを選んだ理由を教えてください。

Aさん 私は将来、何をやりたいのか明確に決まっていなかったので、自分の将来について素直に話せる先生がいいと考えたからです。
Bさん 自分の得意教科の先生だったので、メンターの先生を通して、もっと発展的に問題を解くなどして、得意教科を伸ばしたいと思い選びました。

Q2. メンター制のメリットはどのようなことでしょう？

Cさん 自分では気がつかない視点でメンターの先生がアドバイスをしてくれるので、客観的に自分を見て、分析できます。また大学や職業について相談することはもちろん、先生からの提案もあり、将来を考える上で多くの有益な情報にふれることができます。
Dさん 気楽に先生と話すことができ、自分が困っていることや勉強方法について丁寧に教えてもらえることです。私は高校の勉強を効率よく進めるにはどうすればよいか、苦手な教科の対策などについて相談し、的確なアドバイスを受けました。

Q3. メンターのアドバイスで印象に残っていることは？

Eさん 私は将来やりたいことが複数あり、その方向性が違うため悩んでいたことがありました。その時、「やりたいことがたくさんあるのは、とってもいいことだから、焦らずゆっくりと考えながら決めていいんだよ」と言ってくださいました。先生のサポートを受けながら、将来を見据えて行動していきたいと思っています。
Fさん 勉強方法について、メンターの先生から次のように言われたことが印象に残っています。「日々の積み重ねでちょっとずつ学力は進化していくけれど、それを実感できるのは高校３年の受験期になってから。だから高校１年のうちから日々の勉強を少しずつでも進めていくと将来の可能性が広がるよ」と。

LEARNING　学習について

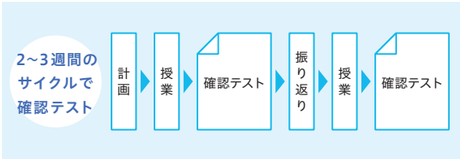
品川翔英では「自己調整学習」「個別最適化学習」を実現するために、
独自の取り組みやプログラムを実施しています。

毎日の授業

生徒の興味・関心を引き出し、自分はできるという自己肯定感を高める授業を実施しています。講義型の授業の他に、ペアワーク、グループ学習、プレゼンテーション、ロールプレイなどのアクティブラーニングも取り入れています。またコミュニケーション力や表現力などの非認知能力も伸ばします。さらに、「スタディサプリ」の導入とICT化により、効率的で個別最適な学びを実現しています。教員はガイド役として、生徒を知の世界へと導きます。

２～３週間おきの確認テスト

中間試験や期末試験といった学期ごとの定期試験ではなく、スモールステップで知識や技能の定着を確認してから次のステップへと進めるよう、単元の定着を目的とした「確認テスト」を2～3 週間おきに実施しています。日々の計画や「スタディサプリ」を活用した学習など、PDS サイクルを習慣化した学習スタイルが求められます。

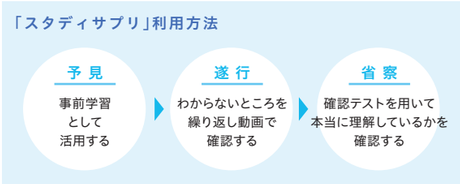


学期ごとに受ける全国模試

確認テストで定着した力を相対的に見られるよう、学期ごとに全国レベルの模擬試験を受験します。自分の学力レベルを全国規模で知ることにより、大学進学へ向けた意識も育ちます。授業担当者が過去問を使ってアドバイスしたり、結果資料がメンターとの面談で使われたり、さまざまなシーンで活用されています。

「スタディサプリ」の活用

生徒は全員がタブレット端末を所持しており、「スタディサプリ」の到達度テスト、課題配信、動画での確認を通して、主体的かつ自律的に学びます。学習指導員やメンター、教科の教員は、生徒一人ひとりと対話をしながら、各自に合った学習をサポートします。



非認知能力の見える化・ルーブリック評価

確認テストや模擬試験の結果など数字による評価に加え、自主性・意欲・関心などのいわゆる「非認知能力」を見えるようにした「ルーブリック評価」も行います。どのような観点で活動を評価するのかを示した評価表を用いて自分の活動を振り返ることで、自己への理解を深め、自己肯定感を高めていきます。生徒が目標を定め、主体的に学ぶ力をつけていくための評価方法です。

美馬のゆり先生招聘

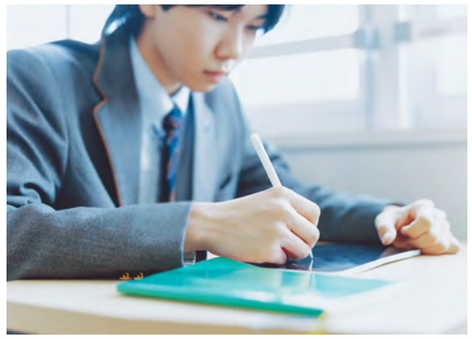
公立はこだて未来大学より美馬のゆり先生を招聘し、自己調整学習について教員研修や生徒講演を行っていただいています。学術的な背景を持った先生に師事しながら、学び方を探究していきます。

ENGLISH　英語学習

自立した学習者「Independent Learner」として、
主体性を持って英語学習を継続できるようになることを目標としています。
指導する際は、生徒自身が「伝わる英語」で、やる気や意欲を引き出せるよう工夫しています。

英語の授業について

大学受験を意識し、4技能にバランスよく取り組みます。学校生活や日常的な話題から、自然科学・人文科学の話題へとテーマも発展していきます。トピックに関連する映像を見せたり、クイズをしたりして、アクティブな学びを推進します。卒業時の目標は、CEFRのB2レベル（英語検定準１級程度）に到達することです。
「国際教養コース」は、他のコースに比べて毎週３コマ多く英語の授業を受けます。「英語コミュニケーション」「論理表現」の授業を週に１コマずつ、「グローバルスタディーズ」という英語によるプレゼンテーション作成や情報収集に関する講座も１コマ履修します。

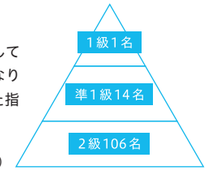


テキスト

ケンブリッジ大学出版の教科書を使用しています。英語で思考するトレーニングをしながら、分析力や批判的思考力を養うことができます。12月にはケンブリッジ英語検定を受検します。

英語検定について

実用英語技能検定を各学年で受検しています。年に３回、学校が準会場となり原則全員が受検します。英検に向けた指導も行っています。



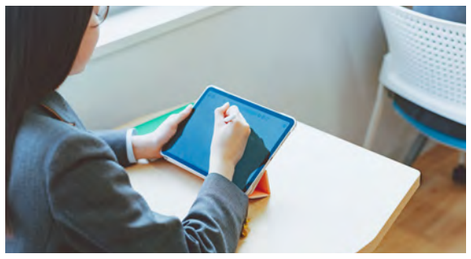
（2023年３月現在）

英語力向上に向けたさまざまなツール

【英単語習得】　ワードエンジン
ボキャブラリーに特化した英語学習用ウェブサイト。まず英単語力測定により現在の英単語力を測定し、その測定結果をもとに、最適な単語学習コースを作成。長期記憶の構築が促進されます。

【英文の多読】　Xreading
英語学習者用にレベル別となったバーチャル・ライブラリー。自分に適切なレベルで英文を読みます。リーディングスピードと読解力を高めます。

【４技能】　スタディサプリENGLISH
スタディサプリENGLISHはリクルートが監修するアプリです。目的に合わせて英会話や英語学習のコースが選べるので、自分のレベルに合わせた英語４技能の学習が可能です。



Q＆A

Q：英語の授業は習熟度別クラスですか？

A：通常の授業は、コース・クラスごとの授業となっていますが“ADVANCED SEMINAR”の英語はレベル別で実施。自らの実力にあった授業を選択することができます。国際教養コースのみ２段階の習熟度別授業となっています。

GLOBAL　国際交流・異文化理解

国際人として社会、世界で活躍できるよう、
サマーキャンプや海外留学などさまざまな
国際交流・異文化理解の機会を設けています。

ネイティブスピーカー

英語科にはネイティブスピーカーの教員が11名います。英語の授業だけでなく、メンターとして日常的な指導や相談行事にもかかわっています。

サマーキャンプ

夏期休暇中にアメリカ・カリフォルニアで２週間、カナダ・ヴィクトリアで３週間のサマーキャンプを実施しています。異文化交流と語学研修を目的とし、ホームステイをしながら語学学校に通い、英語を使ったレッスンや品川翔英オリジナルアクティビティを行います。

Q＆A

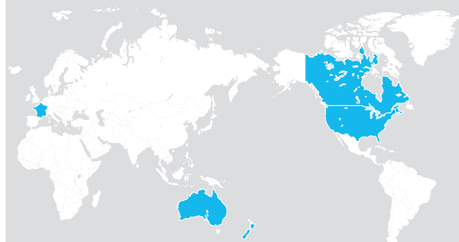
Q：参加希望者が多い場合は、どのように参加者を決めますか？

A：参加希望人数が多い場合は英検の取得級や、英語の成績等で参加者を決めています。

海外留学

国際交流や異文化理解を目的として、３カ月から１年間の海外留学を認めています。現地で取得した単位は、学校長認定のもと、本校での単位取得と同様に扱うため、学年をまたいだ留学の場合も、帰国後に進級することができます。

主な海外留学先（2022年度）



■カナダ 16 名（中学生１名を含む）
■アメリカ６名
■オーストラリア５名
■ニュージーランド１名
■フランス１名

Q＆A

Q：どれくらいの人数が、海外留学をしていますか？

A：2022年度は約30名が海外留学をしました。2023年度は文部科学省「トビタテ！留学JAPAN」でアフリカへ行く予定の生徒もいます。

Q：留学から帰国後はどの学年に入りますか？

A：原則として、自分が所属していた代の学年に戻ります。例えば1年間の留学をしても取得単位が認められれば、同級生と一緒に卒業することができます。

SCHOOL LIFE　学校生活・行事

2023年6月体育祭（東京体育館）

■ 生徒の一日

開門	エンカレッジタイム	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	昼食 昼休み	5時間目	6時間目	HR 清掃	課外活動 自習など	完全下校
7:30	8:30〜8:40	8:50〜9:40	9:50〜10:40	10:50〜11:40	11:50〜12:40	12:40〜13:25	13:25〜14:15	14:25〜15:15	15:25〜15:50	16:00〜17:45	18:00※

※高校生ラーニングセンター利用者は19:00

■ 年間行事・スケジュール

体育祭、文化祭、研修旅行などの学校行事の主役は生徒たち。教員は生徒主体で創り上げる行事をサポートします。
達成感と充実感を得た生徒たちは自信を深め、さらなる挑戦をしていきます。

4	5	6	7
■入学式・始業式 ■オリエンテーション ■メンター決定（1回目） ■部活紹介 ■健康診断	■生徒総会 ■河合塾模試 ■授業参観 ■保護者会	■英語検定 ■体育祭	■終業式 ■二者・三者面談 ■夏期講習 ■メンター week
8	**9**	**10**	**11**
■夏期講習 ■メンター week （■研修旅行）	■始業式 ■授業参観	■創立記念日 ■志ら梅祭 ■英語検定 ■河合塾模試 ■メンター決定（2回目）	
12	**1**	**2**	**3**
■終業式 ■冬期講習 ■メンター week ■ケンブリッジ英検	■始業式 ■河合塾模試 ■高校推薦入学試験	■中学校入学試験 ■高校一般入学試験	■卒業式 ■修了式 ■三者面談 ■春期講習

Q＆A

Q：昼食はお弁当を持参するのですか？

A：お弁当を持参している生徒が多いですが、オンラインでお弁当を注文したり、校内のヤマザキショップで購入したりすることもできます。

Q：放課後の学習環境について教えてください。

A：放課後は図書室、教室、カフェテリア、ホールで自習できます。また、チューターに質問できるラーニングセンターも19時まで開室しています。

■ 高校2年生研修旅行

生徒の有志で構成する研修旅行委員が研修先のコースの希望を取り、旅行の詳細を企画します。2023年度は、北海道、関西、北九州、沖縄、韓国、台湾の6コースを企画。生徒一人ひとりは自らの興味や関心を拡げる「学び」のためにコースを選択し、現地に赴いてかけがえのない体験をします。（写真・屋久島）

CLUB　クラブ活動

吹奏楽部

生徒が主体になって活動しています。
学業と両立できるように活動時間に制限を設けていますが、兼部も可能です。
約9割の生徒が参加し、充実した時間を過ごしています。

バレーボール部（男子）

水泳部

バスケットボール部

卓球部

ホッケー部

ダンス部

お菓子作り部

バレーボール部（女子）

サッカー部

バドミントン部

運動部	サッカー部（男子）　硬式テニス部（男子・女子）　バスケットボール部（男子・女子） バレーボール部（男子・女子）　水泳部（男子・女子）　陸上部（男子・女子）　卓球部（男子・女子） バドミントン部（男子・女子）　ホッケー部（男子・女子）　ダンス部　硬式野球部（男子）
文化部	吹奏楽部　バルーンアート部　軽音楽部　演劇部　写真部　イラスト部　インターナショナル部 理科部　お菓子作り部　書道部　美術部　コンピュータ部　eスポーツ部
同好会・課外活動	モルック　ソフトテニス　ハンドボール　茶道　華道　棋道　ピアノ SDGs　レゴ　ボードゲーム　幼稚園ボランティア　インターアクトクラブ

FACILITIES 施設

中央校舎イメージ　2023年9月より新グラウンドの使用開始

屋上運動場

図書室

ホール

カフェテリア

枠にとらわれない学びを実現する新校舎

中央校舎

7階にある明るい図書室や多目的に使えるカフェテリア、ホール、屋上スペースも備えた中央校舎が2023年3月に竣工しました。教室の廊下側の壁をなくし、一斉講義型だけでなく、グループワークや発表など、目的に合わせてアクティブな学びのスタイルで授業ができるようになっています。またWi-Fiや冷暖房も完備し、校内のどこでも過ごしやすい環境です。さらに2023年の夏には人工芝のグラウンドが完成し、体育の授業や部活動で活用していきます。

一般教室

講堂

温水プール

調理実習室

理科室

作法室

体育館

UNIFORM 制服

品川翔英の制服は、ブレザースタイル。
入学式、卒業式、始業式、終業式の日は正装として
ブレザーとネクタイを着用し、それ以外の日はTPOに応じて
自分でコーディネートします。女子はパンツスタイルも選べ、
ブルゾンやベストなどのアイテムがある他、シャツも2色あり、
自分なりのコーディネートが楽しめます。

■ドレスコードについて
品川翔英高等学校では、制服とそれに伴うドレスコード指導があります。染髪や装飾品の着用、制服の加工などは認めておりません。

ジャケット／パンツ／スカート／ネクタイ／リボン／ソックス

ブルゾン

セーター

ベスト

シャツ（ブルー）

シャツ（イエロー）

ポロシャツ

女子用パンツ

コート

デイパック

Q&A　よくある質問

保護者や受験生から寄せられる
よくある質問をまとめました。

Q-1

Q：クラス編成やクラス替えについて教えてください。

A： 2023年度の高等部入学者は約240名で、7クラスとなっています。高等部は難関進学コース1クラス、国際教養コース1クラス、特別進学コース2クラス、総合進学コース3クラス編成です。進級時にコース変更する生徒は若干名です。また、同学年には他に内部進学をした一貫部の生徒も在籍しています。

Q-2

Q：進級の条件はありますか。

A： 真面目に学校生活に取り組んでいる生徒全員を進級させたいと考えております。各教科の単位取得に加え、日常的に真面目に学校生活に取り組む姿勢や出席日数が求められます。

Q-3

Q：壁がない教室のメリットを教えてください。

A： 中央校舎は廊下側の壁がなく、圧迫感や密室感がありません。常に開かれた雰囲気で開放的に過ごせます。授業中は隣のクラスの声が聞こえてくることもありますが、授業に集中できないほどのことはありません。

Q-4

Q：スマートフォンの校内への持ち込みは可能ですか。

A： 可能です。持ち込んだ端末はロッカーにしまうなど、個人で管理するように伝えています。

Q-5

Q：中高一貫部の生徒とのかかわりについて教えてください。

A： 高校から入学する生徒だけでクラス替えを行うため、中高一貫部の生徒とは別々のクラスになりますが、クラブ活動では一緒に過ごします。また、大学受験用のセミナー等の授業では一緒になることもあります。

Q-6

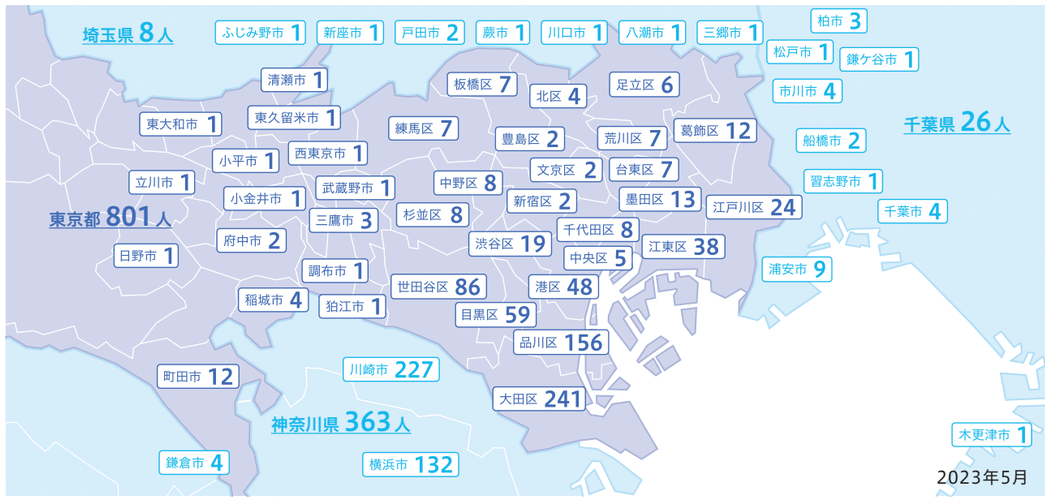
Q：校則がないと聞きましたが大丈夫でしょうか。

A： 校則がないぶん、自分たちで律していかないと学校での集団生活が成り立ちません。制服の着こなしや整容面に関しては、**ドレスコード**として指導があり、高校生の学校生活として常識的な範囲で指導しています。染髪やアクセサリー、制服の加工は禁止です。「校則がない＝何をしても指導されない」と勘違いする方もいらっしゃいますが、そのような生徒がいると安心した学校生活が送れません。「校則がない＝何をしても自由」だと考える方は、それが可能な学校を探されることをお勧めします。

SCHOOL DATA　スクールデータ

本校は交通アクセスの良い場所にあるため、生徒は地元品川区や
近隣の大田区、港区、目黒区、世田谷区だけでなく、
神奈川県川崎市、横浜市を含む広い地域から通学しています。

■ 地域別生徒数一覧（高等学校）



EVENT　説明会・イベント（すべて要予約）

学校説明会 14:00～（8/12は10:00～）

7/15［土］　8/12［土］　9/9［土］・30［土］　10/14［土］・21［土］

11/4［土］・18［土］・25［土］　12/2［土］

個別入試相談会（中3対象） 9:30～

8/1［火］・2［水］・3［木］・4［金］　11/19［日］・26［日］　12/3［日］・10［日］

志ら梅祭（文化祭）

10/7［土］・8［日］

その他イベントは学校HPでご確認ください。

品川翔英
高等学校
イベント
予約サイト

※説明会などイベントの予約はイベント予約サイトへ。
※受験生、保護者とも上履きをご持参ください。
※説明会終了後、個別相談、施設見学があります。